

住民総参加型スポーツイベント

チャレンジジデー



2015年
5月27日 水

in **八峰**

AM0:00~PM9:00

CHALLENGEDAY

5月27日(水)午前0時～午後9時まで15分以上の運動をしよう!

各イベントに参加、散歩、農作業、掃除、犬の散歩、お買い物、ストレッチやラジオ体操などを動かせば何でもOKです。

運動したら忘れずに報告しましょう!



問い合わせ

八峰町チャレンジジデー実行委員会
(八峰町生涯学習課内)

TEL 0185-77-3700 FAX 0185-74-5290

対戦相手鷹栖町紹介

北海道上川郡 鷹栖町 (たかすちょう)

『みんな 笑顔で あったかす』

北海道の中央部、旭川市の北に隣接。基幹産業は農業で、道内屈指の米の生産とともにキュウリやトマトなど野菜の生産も盛んです。特産品のトマトジュース『オオカミの桃』は全国的にも知られています。

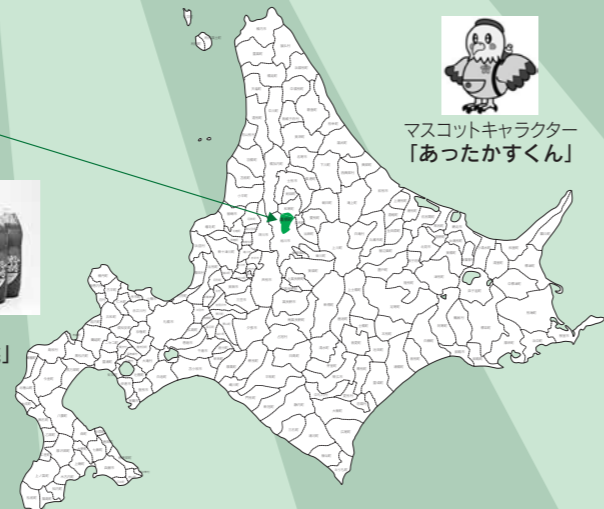
チャレンジジデーは今年で4回目の挑戦、昨年は62.4%の参加率でした。



特産品
「オオカミの桃」



マスコットキャラクター
「あったかすくん」



鷹栖町	出場4回目
面積	139.42km ²
人口※	7,265人

VS

八峰町	出場2回目
面積	234.19km ²
人口※	7,878人

※人口はチャレンジジデー基準日(2015年2月1日現在)のもの

地方創生でなにをやるのか

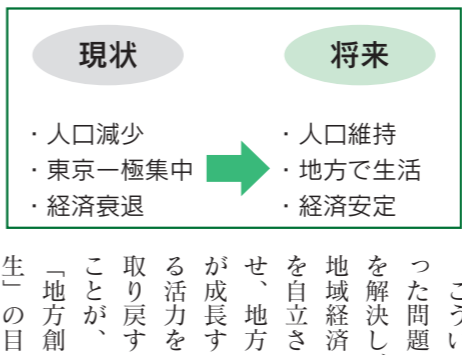
八峰町の取り組みも紹介



昨年からテレビや新聞などでよく耳にする「地方創生」。なんとなく、「地方を元気にする」という雰囲気を感じる事ができるのではないのでしょうか。しかし、「地方創生」が、どういう目的で、実際にどのようなことをするのかピンとこない方も多いかも知れません。ここでは「地方創生」がどのようなもので、八峰町ではどのようなことに取り組むのか紹介します。

「地方創生」が目指すもの

国立社会保障・人口問題研究所によると、平成20年をピークに日本の人口は減少しており、今後加速度的に進むとされています。また、平成13年以降、地方から東京へ人が集中しているにもかかわらず、日本経済は衰退しています。



指すものとなります。

「地方創生」実現へ向けた基本目標

次に、「地方創生」を実現す

るための基本目標を紹介いたします。国では昨年9月に「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、次の基本目標を掲げました。

まち・ひと・しごと創生本部の基本目標

- ① 地方における安定した雇用を創出する
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代にあつた地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

この中で特徴的な点は、若い世代に関するものが多いということです。

①では地方における若者向けの雇用を平成32年までの5年間で30万人分つくるとしています。②では結婚意思のある未婚者を支援することや、希望する人数の子どもの出産・育児ができる環境を整備することが掲げられています。また、④も若い世代の生活環境の整備につながるものとして捉えることができます。

八峰町も若い世代向けの支援を充実

八峰町の主な地方創生関連事業

- ・ 福祉医療費(マルフク)の無料化を中学生まで拡大
- ・ 町内保育園の保育料 3歳以上児は無料、3歳未満児は半額免除
- ・ 小中学校の給食費を半額免除
- ・ 婚活イベントの開催など
- ・ プレミアム付商品券の発行・給付
- ・ お試し暮らし用住宅(空き家活用)の整備
- ・ 就業等に必要技術等を習得する費用の助成など

右図は本町の主な地方創生関連事業で、平成26年度補正予算、平成27年度当初予算に計上している事業です。上から4つは、若い世代に対する施策となっており、特に子育て世代に重点を置いています。本町では、今後も活力ある町としていくために、「町総合戦略」を今年度中に策定することとしています。この戦略は、少子化・人口減少に関することや、雇用に関するなどについてまとめるものです。この戦略の策定にあたって、町民の皆さんのご意見を広く反映させたいと考えていますので、ご要望などお待ちしております。